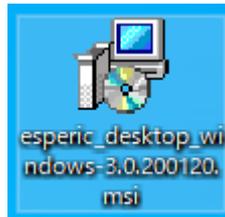


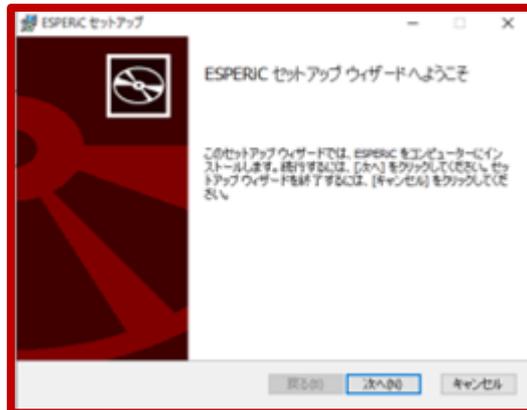
ESPERiC インストール

インストールは管理者権限を持つユーザで実行して下さい。

1. msi ファイルをダブルクリックします。
ESPERiC のインストールを開始します。



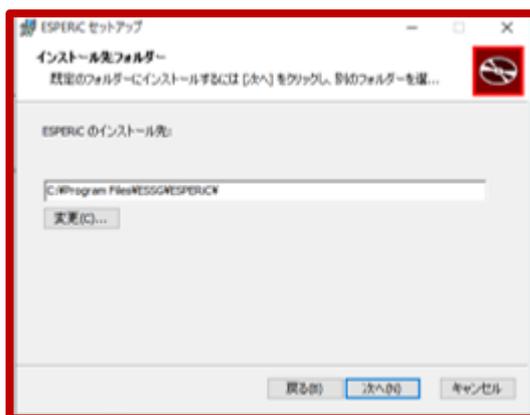
2. ESPERiC のセットアップウィザードが表示されます。
[次へ] ボタンをクリックします。



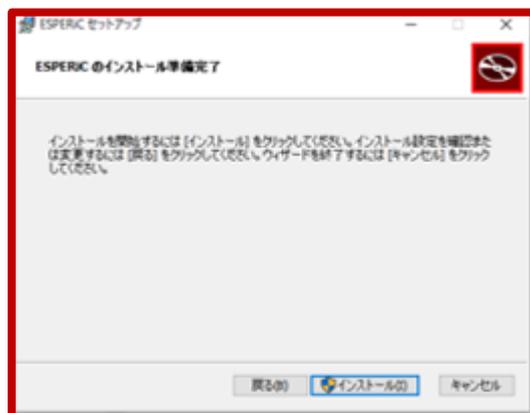
3. ESPERiC のライセンス条項です。
内容を確認し、[使用許諾契約書に同意します] にチェックを入れます。
[次へ] ボタンをクリックします。



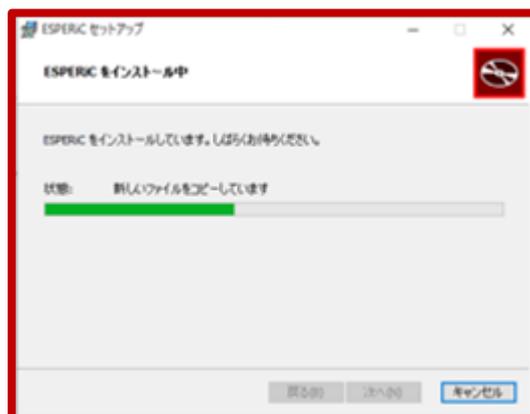
4. インストールフォルダーを選択します。
インストールフォルダーを変更する場合は、[変更]ボタンをクリックします。
[次へ]をクリックします。



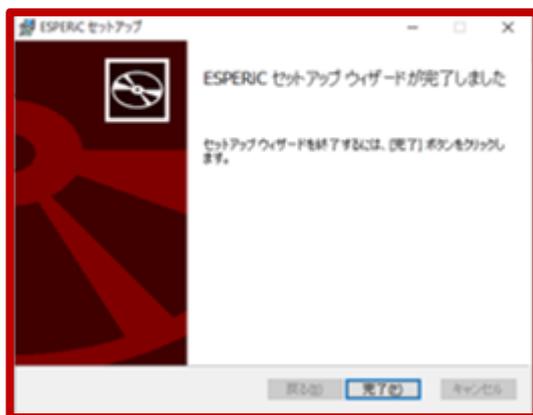
5. [インストール]ボタンをクリックします。
途中で警告ダイアログが表示される場合があります。
ダイアログの指示にしたがって操作して下さい。



6. ESPERIC がインストールされます。



7. インストールの完了です。
[完了]ボタンをクリックします。



8. インストールが完了すると以下がそれぞれ作成されます。

デスクトップ : 「ESPERiC」という名称のショートカットアイコン
スタートメニュー : ESPERiC フォルダ

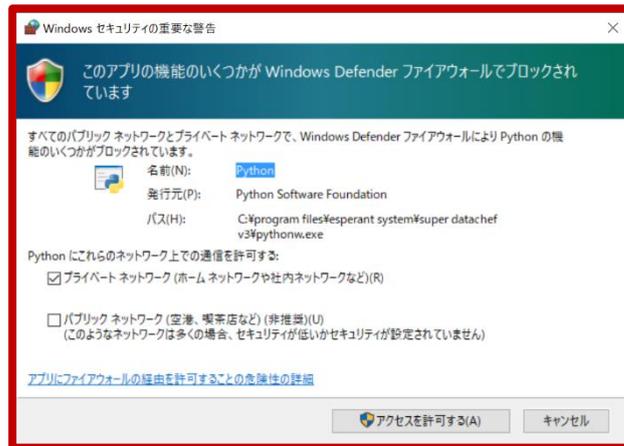
9. ショートカットアイコンをダブルクリックすると ESPERiC が起動します。



10. 対応ブラウザは以下です。
それぞれ最新版を推奨します。

- Google Chrome
- Mozilla Firefox
- Safari
- Microsoft Edge

11. ESPERiC を初期起動すると、Windows よりセキュリティに関する警告が出ます。当警告は、ESPERiC がブラウザを使用するシステムのために発生した警告です。外部とは通信を行いませんので安全です。
[アクセスを許可する]ボタンをクリックします。

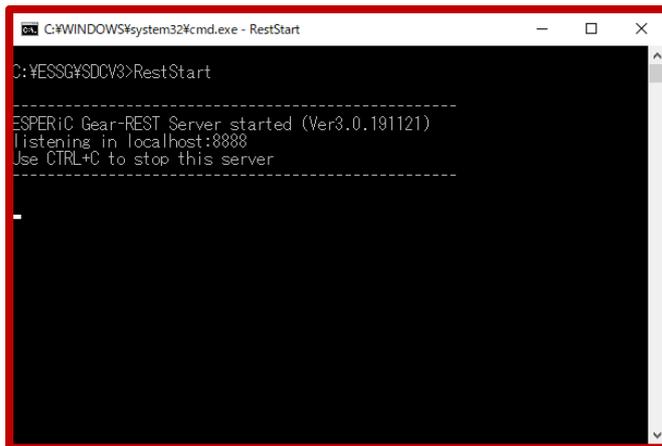


12. スタートメニューには以下が格納されています。



- | | |
|-------------------------|---|
| ESPERiC | : ダブルクリックで ESPERiC が起動します。
操作方法については「マニュアル」をご確認ください。 |
| ESPERiC GEAR-API 使用手引書 | : ダブルクリックでブラウザが開きます。
Python API の使用方法が掲載されています。 |
| ESPERiC GEAR-Rest 使用手引書 | : ダブルクリックでブラウザが開きます。
Rest API の使用方法が掲載されています。 |
| Setup | : ダブルクリックでライセンスとデフォルトフォルダーの設定
を行う画面が表示されます。
設定方法については「マニュアル」をご確認ください。 |
| チュートリアル | : ダブルクリックで PDF ファイルが開きます。
ESPERiC の使用方法について、基本的な操作方を説明して
います。 |
| チュートリアルデータ | : チュートリアルで使用するデータファイルが格納されたフォル
ダーを開きます。 |
| マニュアル | : ダブルクリックで PDF ファイルが開きます。
ESPERiC の使用手引が掲載されています。 |

- Python API を使用する場合は、「ESPERiC GEAR-API 使用手引書」をご確認ください。
- Rest API を使用する場合は、インストールフォルダーに含まれる「RestStart.bat」を起動します。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - RestStart
C:\ESSG\SDCV3>RestStart
-----
ESPERiC Gear-REST Server started (Ver3.0.191121)
Listening in localhost:8888
Use CTRL+C to stop this server
-----
```

- ポート番号を指定して起動する場合は、「RestStart.bat」ファイルを以下のように修正します。



```
*RestStart.bat - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
@echo off
pushd "%dp0"
rem start Gear-REST
python.exe -m ESPERiC.restServer --port=8500

popd
pause
```

- 新たにコマンドプロンプトを起動し、Gear-REST からログイントークンを取得します。
ログイントークンはトークン取得毎に違った値を返します。
ログアウト後はログイントークンの再取得が必要です。

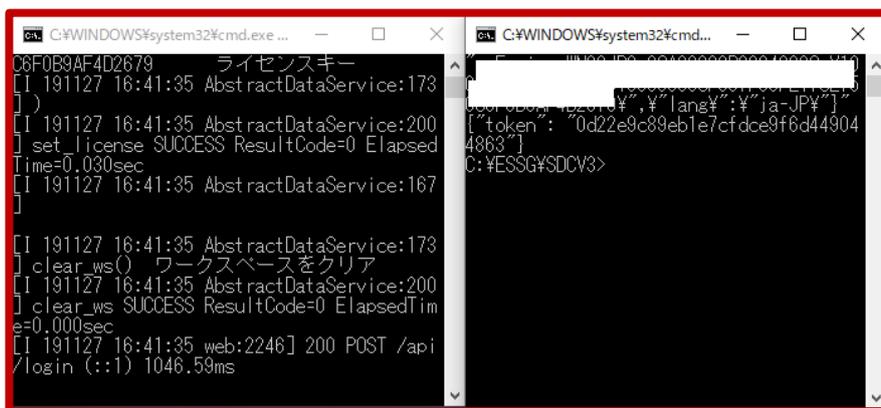
Windows コマンドプロンプトでのコマンド例 :

```
curl -X POST (サーバーURL):(ポート番号)/api/login  
--data "{key: (ライセンスキー), lang: ja-JP}"
```

17. トークンを取得すると、以下のようにログと取得コマンドが表示されます。

cmd① : Gear-REST ログ

cmd② : API 取得コマンド実行



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe ...
06F0B9AF4D2679 ライセンスキー
[ I 191127 16:41:35 AbstractDataService:173
] )
[ I 191127 16:41:35 AbstractDataService:200
] set_license SUCCESS ResultCode=0 Elapsed
Time=0.030sec
[ I 191127 16:41:35 AbstractDataService:167
] )

[ I 191127 16:41:35 AbstractDataService:173
] clear_ws() ワークスペースをクリア
[ I 191127 16:41:35 AbstractDataService:200
] clear_ws SUCCESS ResultCode=0 ElapsedTim
e=0.000sec
[ I 191127 16:41:35 web:2246] 200 POST /api
/login (::1) 1046.59ms

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe ...
[ "token": "0d22e9c89eb1e7cf6dce9f6d44904
4863" ]
C:\ESG\ESG>
```

18. 取得したトークンを使用して API をご利用ください。

API の使用方法については、「ESPERiC GEAR-Rest 使用手引書」をご確認ください。

19. ESPERiC のアンインストールは、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」から行います。